

平成25年度 京都市立大学地域貢献型特別研究 (ACTR) 成果

分類 番号	A13	取組 名称	京都府健康福祉部介護・地域福祉課、北部地域福祉事業所との連携による京都府北部地域における地域内福祉人材養成システムの構築-
研究代表者：公共政策学部（研究科）准教授・氏名：中根成寿			
研究担当者： 京都府立大学（中根成寿、大原ゆい（敬称略）） 外部分担者・協力者（五嶋仁氏、堀雅清氏 ほか）			
主な連携機関（所在市町村、機関（部署）名） 京都府健康福祉部介護・地域福祉課、京都府舞鶴市、社会福祉法人大樹会、舞鶴医療センター			
<b>【研究活動の要約】</b>			
<p>本研究事業は、「京都府北部介護福祉人材育成推進事業」の課題整理と「京都府北部フィールドワーク実習」パイロット事業の推進の2点で構成されている。</p> <p>平成28年度から始まる介護福祉士国家試験方法変更への北部地域での対応は養成校で誘致が2013年度10月に決定することで一応の決着をみたが、引き続き北部地域に新卒大学生、求職者を呼びこむためにはどのような政策を継続したらよいかを検討した。具体的な成果は以下のとおり。</p>			
<b>【研究活動の成果】</b>			
(最も端的な成果について、分かりやすく御記入ください。)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 京都府健康福祉部介護・地域福祉課に対して             <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成25年度京都府北部地域人材確保推進事業の成果として、介護福祉養成システムを北部地域で実現するための課題を整理し提供した。</li> <li>2. 「京都府北部フィールドワーク実習」の実施により、地域実習の実習マニュアルを作成することができ、京都府健康福祉部介護・地域福祉課が平成26年度より実施する「北部大学等実習誘致事業」の骨格を形成することができた。</li> </ol> </li> <li>■ 社会福祉法人大樹会に対して             <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「京都府北部フィールドワーク実習」の実施により、大樹会と舞鶴医療センター、舞鶴市役所との地域医療福祉関係者の通常業務の関連を整理・確認することができ、また地元社会福祉士会との連携の必要性を提言できた。</li> </ol> </li> <li>■ 京都府舞鶴市の大浦・朝来・志楽地域包括支援センターが実施する「お達者大学」参加者に対して             <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 実習生が参加することにより、通常とは異なったプログラム（介護保険勉強会等）が実施でき、またお達者大学プロジェクトの今後の課題（担い手・継続性等）を明らかにすることができた。</li> </ol> </li> </ul>			
<b>【研究成果の還元】</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 報告会「平成26年3月28日 社会福祉法人大樹会法人本部会議室 ※関係者等約15名「北部フィールドワーク実習報告会」</li> <li>■ 報告書「京都府健康福祉部介護・地域福祉課、北部地域福祉事業所との連携による京都府北部地域における地域内福祉人材養成システムの構築」（研究代表者まで問い合わせのこと）、PDF送付可能</li> </ul>			
<b>【お問い合わせ先】 公共政策学部 中根研究室 准教授・中根成寿</b> Tel: 075-703-5494                      E-mail: naruhisa@kpu.ac.jp			